

平成 22 年度 春期  
**情報セキュリティスペシャリスト試験**  
**午前Ⅱ 問題**

試験時間 10:50 ~ 11:30 (40 分)

**注意事項**

1. 試験開始及び終了は、監督員の時計が基準です。監督員の指示に従ってください。  
 試験時間中は、退室できません。
2. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開いて中を見てはいけません。
3. この注意事項は、問題冊子の裏表紙に続きます。必ず読んでください。
4. 答案用紙への受験番号などの記入は、試験開始の合図があってから始めてください。
5. 問題は、次の表に従って解答してください。

問題番号	問 1 ~ 問25
選択方法	全問必須

6. 答案用紙の記入に当たっては、次の指示に従ってください。
  - (1) B 又は HB の黒鉛筆又はシャープペンシルを使用してください。訂正の場合は、あとも残らないように消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないでください。
  - (2) 答案用紙は光学式読取り装置で読み取った上で採点しますので、答案用紙のマークの記入方法のとおりマークしてください。マークの記入方法のとおりマークされていない場合は、読み取れないことがあります。
  - (3) 受験番号欄に、受験番号を記入及びマークしてください。正しくマークされていない場合は、採点されません。
  - (4) 生年月日欄に、受験票に印字されているとおりの生年月日を記入及びマークしてください。正しくマークされていない場合は、採点されないことがあります。
  - (5) 解答は、次の例題にならって、解答欄に一つだけマークしてください。

〔例題〕 春の情報処理技術者試験が実施される月はどれか。

ア 2            イ 3            ウ 4            エ 5

正しい答えは“ウ 4”ですから、次のようにマークしてください。

例題	<input type="radio"/> ア <input type="radio"/> イ <input checked="" type="radio"/> ウ <input type="radio"/> エ
----	--

注意事項は問題冊子の裏表紙に続きます。  
 こちら側から裏返して、必ず読んでください。



問1 セキュアハッシュ関数 SHA-256 を用いて、32 ビット、256 ビット、2,048 ビットの  
三つの長さのメッセージからハッシュ値を求めたとき、それぞれのメッセージのハッ  
シュ値の長さはどれか。

単位 ビット

		メッセージの長さ		
		32	256	2,048
ア	32	256	256	256
イ	32	256	256	2,048
ウ	256	256	256	256
エ	256	256	256	2,048

問2 XML デジタル署名の特徴はどれか。

- ア XML 文書中の、指定したエレメントに対して署名することができる。
- イ エンベローピング署名 (Enveloping Signature) では一つの署名対象に必ず複数の署名を付ける。
- ウ 署名形式として、CMS (Cryptographic Message Syntax) を用いる。
- エ 署名対象と署名アルゴリズムを ASN.1 によって記述する。

問3 A社のWebサーバは、認証局で生成したWebサーバ用のデジタル証明書を使ってSSL/TLS通信を行っている。PCがA社のWebサーバにSSL/TLSを用いてアクセスしたとき、サーバのデジタル証明書を入手した後に、認証局の公開鍵を利用しPCが行う処理はどれか。

- ア 暗号化通信に利用する共通鍵を生成し、認証局の公開鍵を使って暗号化する。
- イ 暗号化通信に利用する共通鍵を認証局の公開鍵を使って復号する。
- ウ デジタル証明書の正当性を認証局の公開鍵を使って検証する。
- エ 利用者が入力、送付する秘匿データを認証局の公開鍵を使って暗号化する。

問4 S/KEYワンタイムパスワードに関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア クライアントは認証要求のたびに、サーバハッシュ番号と種(Seed)からなるチャレンジデータを送信する。
- イ サーバはクライアントから送られた使い捨てパスワードを演算し、サーバで記憶している前回の使い捨てパスワードと比較することによって、クライアントを認証する。
- ウ 時刻情報を基にパスワードを生成し、クライアント、サーバ間でパスワードを時刻で同期させる。
- エ 利用者が設定したパスフレーズは1回ごとに使い捨てる。

問5 100人の送受信者が共通鍵暗号方式で、それぞれ秘密に通信を行うときに必要な共通鍵の総数は幾つか。

- ア 200                      イ 4,950                      ウ 9,900                      エ 10,000

問6 情報漏えいに関するリスク対応のうち、リスク回避に該当するものはどれか。

- ア 外部の者が侵入できないように、入退室をより厳重に管理する。  
イ 情報資産を外部のデータセンタに預託する。  
ウ 情報の重要性と対策費用を勘案し、あえて対策をとらない。  
エ データの安易な作成を禁止し、不要なデータを消去する。

問7 経済産業省告示の“ソフトウェア等脆弱性<sup>ぜい</sup>関連情報取扱基準”における Web アプリケーションに関する脆弱性関連情報の適切な取扱いはどれか。

- ア Web アプリケーションの脆弱性についての情報を受けた受付機関は、発見者の氏名・連絡先を Web サイト運営者に通知する。  
イ Web アプリケーションの脆弱性についての通知を受けた Web サイト運営者は、当該脆弱性に起因する個人情報の漏えいなどが発生した場合、事実関係を公表しない。  
ウ 受付機関は、Web サイト運営者から Web アプリケーションの脆弱性が修正されたという通知を受けたら、それを速やかに発見者に通知する。  
エ 受付機関は、一般利用者に不安を与えないために、Web アプリケーションの脆弱性関連情報の届出状況は、受付機関の中で管理し、公表しない。

問8 DNS サーバに格納されるネットワーク情報のうち、第三者に公開する必要のない情報が攻撃に利用されることを防止するための、プライマリ DNS サーバの設定はどれか。

- ア SOA レコードのシリアル番号を更新する。
- イ 外部の DNS サーバにリソースレコードがキャッシュされる時間を短く設定する。
- ウ ゾーン転送を許可する DNS サーバを登録する。
- エ ラウンドロビン設定を行う。

問9 ワームの侵入に関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア 公開サーバへのワームの侵入は、IDS では検知できない。
- イ 未知のワームの侵入は、パターンマッチング方式で検知できる。
- ウ ワームは、アプリケーションソフトの脆弱性を突いて侵入できる。
- エ ワームは、仮想 OS 環境内のゲスト OS に侵入できない。

問10 ステガノグラフィを説明したものはどれか。

- ア データの複写を不可能にする（コピーできないようにする）技術のことをいう。
- イ データを第三者に盗み見られても解読できないようにするため、決まった規則に従ってデータを変換することをいう。
- ウ 文書の正当性を保証するために付けられる暗号化された署名情報のことをいう。
- エ メッセージを画像データや音声データなどに埋め込み、その存在を隠す技術のことをいう。

問11 DMZ 上のコンピュータがインターネットからの ping に応答しないようにファイアウォールのセキュリティルールを定めるとき，“通過禁止”に設定するものはどれか。

- ア ICMP
- イ TCP 及び UDP のポート番号 53
- ウ TCP のポート番号 21
- エ UDP のポート番号 123

問12 ダウンローダ型ウイルスが PC に侵入した場合に，インターネット経路でほかのウイルスがダウンロードされることを防ぐ有効な対策はどれか。

- ア URL フィルタを用いてインターネット上の不正 Web サイトへの接続を遮断する。
- イ インターネットから内部ネットワークに向けた要求パケットによる不正侵入行為を IPS で破棄する。
- ウ スпамメール対策サーバでインターネットからのスパムメールを拒否する。
- エ メールフィルタで他サイトへの不正メール発信を遮断する。

問13 デジタル証明書を使わずに，通信者同士が，通信によって交換する公開鍵を用いて行う暗号化通信において，通信内容を横取りする目的で当事者になりすますものはどれか。

- ア Man-in-the-middle 攻撃
- イ war driving
- ウ トロイの木馬
- エ ブルートフォース攻撃

問14 スパムメールの対策である DKIM (DomainKeys Identified Mail) の説明はどれか。

- ア 送信側メールサーバでデジタル署名を電子メールのヘッダに付与して、受信側メールサーバで検証する。
- イ 送信側メールサーバで利用者が認証されたとき、電子メールの送信が許可される。
- ウ 電子メールのヘッダや配送経路の情報から得られる送信元情報を用いて、メール送信元の IP アドレスを検証する。
- エ ネットワーク機器で、内部ネットワークから外部のメールサーバの TCP ポート 25 番への直接の通信を禁止する。

問15 SMTP-AUTH を使ったメールセキュリティ対策はどれか。

- ア ISP 管理下の動的 IP アドレスからの電子メール送信について、管理外ネットワークのメールサーバへ SMTP 通信を禁止する。
- イ PC からの電子メール送信について、POP 接続で利用者認証済の場合にだけ許可する。
- ウ 通常の SMTP とは独立したサブミッションポートを使用して、メールサーバ接続時の認証を行う。
- エ 電子メール送信元のサーバについて DNS の逆引きが成功した場合にだけ、電子メール受信を許可する。



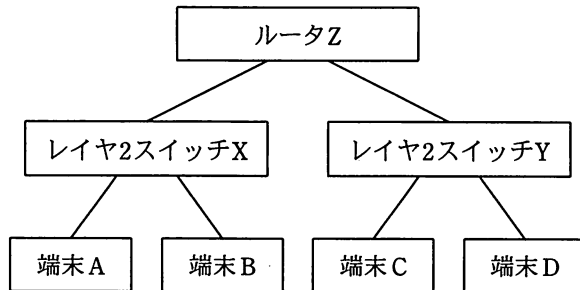
問16 セキュリティプロトコル SSL/TLS の機能はどれか。

- ア FTP などの様々なアプリケーションに利用されて、アプリケーション層とトランスポート層 (TCP) との間で暗号化する。
- イ MIME をベースとして、電子署名とメッセージの暗号化によって電子メールのセキュリティを強化する。
- ウ PPTP と L2F が統合された仕様で、PPP をトンネリングする。
- エ 特定のアプリケーションの通信だけではなく、あらゆる IP パケットを IP 層で暗号化する。

問17 IPsec に関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア IKE は IPsec の鍵交換のためのプロトコルであり、ポート番号 80 が使用される。
- イ 鍵交換プロトコルとして、HMAC-MD5 が使用される。
- ウ トンネルモードを使用すると、元のヘッダまで含めて暗号化される。
- エ ホスト A とホスト B との間で IPsec による通信を行う場合、認証や暗号化アルゴリズムを両方で決めるために ESP ヘッダではなく AH ヘッダを使用する。

問18 図のような2台のレイヤ2スイッチ、1台のルータ、4台の端末からなるIPネットワークで、端末Aから端末Cに通信を行う際に、送付されるパケットのあて先IPアドレスである端末CのIPアドレスと、端末CのMACアドレスとを対応付けるのはどの機器か。ここで、ルータZにおいてプロキシARPは設定されていないものとする。



- ア 端末A
- イ ルータZ
- ウ レイヤ2スイッチX
- エ レイヤ2スイッチY

問19 インターネットで電子メールを送信するとき、メッセージの本文の暗号化に共通鍵暗号方式を用い、共通鍵の受渡しには公開鍵暗号方式を用いるものはどれか。

- ア AES
- イ IPsec
- ウ MIME
- エ S/MIME

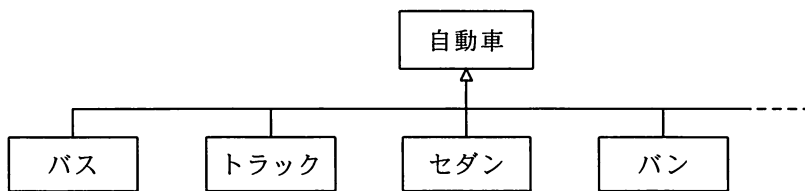
問20 192.168.1.0/24 のネットワークアドレスを、16個のサブネットに分割したときのサブネットマスクはどれか。

- ア 255.255.255.192
- イ 255.255.255.224
- ウ 255.255.255.240
- エ 255.255.255.248

問21 データマイニングツールに関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 企業内で発生する情報を主題ごとに時系列で蓄積することによって、既存の情報システムだけでは得られない情報を提供する。
- イ 集計データを迅速かつ容易に表示するなど、利用者に対して様々な情報分析機能を提供する。
- ウ 大量に蓄積されたデータに対して統計処理などを行い、法則性の発見を支援する。
- エ 利用者が情報を利用するための目的別データベースであり、あらかじめ集計処理などを施しておくことによって検索時間を短縮する。

問22 次のクラス図におけるクラス間の関係の説明のうち、適切なものはどれか。



- ア “バス”，“トラック”などのクラスが“自動車”クラスの定義を引き継ぐことを、インスタンスという。
- イ “バス”，“トラック”などのクラスの共通部分を抽出し“自動車”クラスとして定義することを、汎化という。
- ウ “バス”，“トラック”などのクラスは，“自動車”クラスに対するオブジェクトという。
- エ “バス”，“トラック”などのそれぞれのクラスの違いを“自動車”クラスとして定義することを、特化という。

問23 SOA (Service Oriented Architecture) の説明はどれか。

- ア Web サービスを利用するためのインタフェースやプロトコルを規定したものである。
- イ XML を利用して、インターネット上に存在する Web サービスを検索できる仕組みである。
- ウ 業務機能を提供するサービスを組み合わせることによって、システムを構築する考え方である。
- エ サービス提供者と委託者との間でサービスの内容、範囲及び品質に対する要求水準を明確にして、あらかじめ合意を得ておくことである。

問24 情報システムの設計において、フェールソフトが講じられているのはどれか。

- ア UPS 装置を設置することで、停電時に手順どおりにシステムを停止できるようにし、データを保全する。
- イ 制御プログラムの障害時に、システムの暴走を避け、安全に運転を停止できるようにする。
- ウ ハードウェアの障害時に、パフォーマンスは低下するが、構成を縮小して運転を続けられるようにする。
- エ 利用者の誤操作や誤入力を未然に防ぐことで、システムの誤動作を防止できるようにする。

問25 “情報セキュリティ監査基準”の位置付けはどれか。

- ア 監査人が情報資産の監査を行う際に判断の尺度として用いるべき基準であり，監査人の規範である。
- イ 情報資産を保護するためのベストプラクティスをまとめたものであり，監査マニュアル作成の手引書である。
- ウ 情報セキュリティ監査業務の品質を確保し，有効かつ効率的に監査を実施することを目的とした監査人の行為規範である。
- エ 組織体が効果的な情報セキュリティマネジメント体制を構築し，適切なコントロールを整備，運用するための実践規範である。

[ メモ用紙 ]

[ メモ用紙 ]

7. 問題に関する質問にはお答えできません。文意どおり解釈してください。
8. 問題冊子の余白などは、適宜利用して構いません。
9. 試験時間中、机の上に置けるもの及び使用できるものは、次のものに限ります。  
なお、会場での貸出しは行っていません。  
受験票、黒鉛筆又はシャープペンシル、鉛筆削り、消しゴム、定規、時計（アラームなど時計以外の機能は使用不可）、ハンカチ、ティッシュ  
これら以外は机の上に置けません。使用もできません。
10. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ることができます。
11. 答案用紙は、いかなる場合でも提出してください。回収時に提出しない場合は、採点されません。
12. 試験時間中にトイレへ行きたくなったり、気分が悪くなったりした場合は、手を挙げて監督員に合図してください。
13. 午後Ⅰの試験開始は 12:30 ですので、12:10 までに着席してください。

試験問題に記載されている会社名又は製品名は、それぞれ各社の商標又は登録商標です。

なお、試験問題では、™ 及び ® を明記していません。